

私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合
No.24 2016年11月11日(金)

茨城私学の「絆」を企画に 茨城私学のつどい ～IBARA絆～

関東ブロック3県が「つどい・フェス」を開催した11月6日。茨城では、私学のつどい「～IBARA絆～」が開催されました。



常磐大学高校吹奏楽部

11月6日の関東は晴天に恵まれました。その空の下、水戸市郊外のショッピングモールを会場に、「茨城・私学のつどい～IBARA絆～」が開催されました。オープニングでは「常磐大学高校吹奏楽演奏」が5曲演奏し、日曜日に買い物にやってきた県民の足を止めました。

吹奏楽の演奏後、県民を前にした高校生実行委員長による開会宣言で幕を開けます。

続いて、司会から各校の参加団体とリーダーが紹介され、代表からこの日のパフォーマンスへの意気込みが語られました。



開会宣言・代表あいさつ



「みんなでおどろろ!!」



Shake it Off

この日の参加は常磐大学高校から吹奏楽部、ダンス部、水戸啓明高校のチアダンス、水城高校のダンスで、例年と比較すると少なくはなりませんが、ショッピングモールに集まった県民の注目を集めるには十分なパフォーマンスでした。

取り分け、代表による団体紹介のすぐ後に「Shake it Off」をダンス団体全員で踊り披露した事で会場の観客を圧倒しました。開会直後に茨城私学のつながりを示す、インパクトの大きな企画となりました。



署名を働きかける高校生

会場には大畠章宏衆議院議員(民)、福島伸享衆議院議員(民)、石川昭政衆議院議員(民)の秘書と江尻かな県会議員(共)ご本人が参加してくださり、ごあいさつを頂戴しました。また岡田広(参・自)、長岡桂子(衆・自)、上月良祐(参・自)、梶山弘志(衆・自)、郡司彰(衆・民)、大畠章宏(衆・民)、中村喜四郎(衆・無)の7名の国会議員のみなさんからメッセージが届きました。

会場では、街頭署名も取り組まれました。この日の参加は3校5団体の高校生117名と教職員を合わせて約150名、そしてショッピングモールを訪れた観客のみなさんで約500名でした。



啓明チア



水城ダンス



常磐大学高校ダンス